

村木 あたる 中 道政だより

発行所：北海道議会議員 村木中事務所 発行責任者：白崎郁浩 岩見沢市4条西8丁目1番地ヤマシチ4・8ビル3F TEL(0126)33-6611・FAX(0126)24-6668

厳しい中でも明るく 北海道、岩見沢づくりを

いつもご支援いただき誠にありがとうございます。はじめに1月1日能登半島地震により犠牲となられた方々に心よりお悔み申し上げますとともに、被災された皆様ならびに関係者の皆様に対して謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

新年を迎え早くも3月となりましたが、世界的に混沌とした情勢が続き、様々な影響で経済的に厳しい状況が続いております。少しでも道民の皆様が豊かに暮らせる北海道づくりに務めて参りたいと思っております。

さて、岩見沢市の経常収支比率※はここ十数年は98%で推移しております。災害というものは突如やっけてまいります。この度の能登半島地震を教訓として、今後、空知地域に大きな災害等が発生した場合の備えとしての余力ある財政対策が求められるところであります。

4年近く続いたコロナ禍から北海道も少しづつ経済回復へ向かって進みはじめています。訪日外国人旅行者数も大きく回復してきており、去年(2023年)の日本における外国人旅行消費額は円安効果も牽引し、過去最高額となりました。今年さらには上回ると予想され外国人旅行者に人気の我が北海道の観光産業にもさらなる活気を取り戻

していただきたいと願っております。

道予算におきましては昨年12月の道議会定例会にて1791億円の追加補正予算が可決、成立いたしました。これに伴い、空知地域においても令和5年度における農業予算をはじめさまざまなご要望にお応えする予算の確保はできたのではないかと考えております。来年度におきましてもしっかりとした予算が確保できるよう努力してまいります。

そして、1月から千歳市で建設が始まった次世代半導体工場(ラピダス)。関連産業を含めると10兆円に及ぶ規模のこの製造拠点建設は、今後北海道に大きな経済波及効果をもたらせてくれることとなります。それとともに半導体製造には豊富な水と安定的な電力が必要です。泊原発再稼働も含め電力供給の環境整備の取り組みは、エネルギー高騰に苦しむ道民の皆様にもまた必要であると考えております。

※経常収支比率とは、毎年の収入の何%を必ず払わなければならないお金に充てているのかを数値化したものです。より弾力性のある70〜80%が理想といわれています。

ホームページ



さまざまな活動報告を随時アップしております。お気軽にご覧下さい。

<https://murakiataru.jp>



毎日投稿しています！道議会の報告や岩見沢での活動等、タイムリーな情報がわかります。

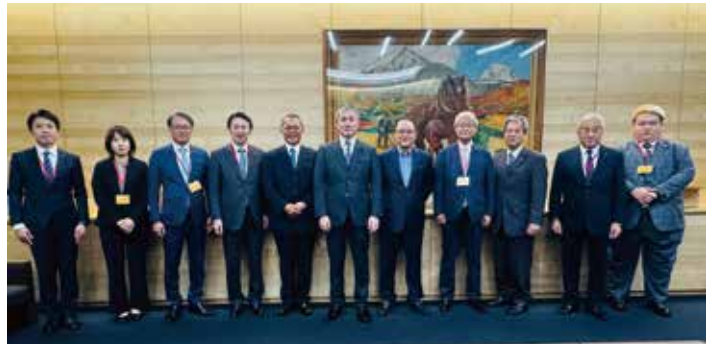
最後に岩見沢市では来年（2025年）岩見沢東高校と西高校が統合され新設校が誕生いたします。世界に通用する人材を育成するためにしっかりとした公立高校をつくるという大きな目標のもと、岩見沢市外からも多くの生徒が来てくれるような空知を代表する高校として改修が進んでまいります。優秀な人材を数多く輩出する新設校の未来を期待しております。

政治による舵取りがとても大切になってくる時であります。心を引き締めて務めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

主な活動報告



予算特別委員会・知事総括の委員長を務めさせていただきました。2023.10.4



岩見沢市議会・市民クラブ10名と北海道教育庁とR7からスタート予定の新設高校についての意見交換。2023.10.20



子実とうもろこしセミナー2023in北海道へ参加し、一言ご挨拶をさせていただきました。2023.10.18

令和5年度 環境生活委員会道外調査 (福井、京都、大阪、兵庫) 2024.1.30~2.2



京都府
川島織物セルコン市原事業所



福井県 恐竜博物館

北海道議会議員 村木中事務所

〒068-0024 岩見沢市4条西8丁目1番地 ヤマシチ4・8ビル3階
TEL(0126)33-6611・FAX(0126)24-6668

✉ info@murakiataru.jp

お近くにお越しの際は、どうぞお気軽にお立ち寄りください。